

第3回著作権シンポジウム

「教育現場における著作権問題を考える」

基調講演

「知的財産教育の背景にあるもの」

— 65億人のための知的財産権保護制度を目指して —

帝塚山大学 大学院 法政策研究科教授 江口 順一

著作権法を勉強するときに、第三十五条の条文は、法の制度設計を深く考えさせてくれる重要な規定の一つです。現代社会のルールとして、知的財産である著作権者の権利の保護を強化してゆく方向は大切ですが、アイデアの創作をまもる必要性とユーザー側の公共の利益とを常にバランスをとって、それぞれの場面で調整してゆくことも求められてくるでしょう。

今回のシンポジウムは、古くて新しい知的財産の保護の問題が抱えている思想の地下水脈のようなものを探ってゆく試みとなるでしょう。

profile

帝塚山大学法政策学部教授
大阪大学名誉教授
大阪大学法学部長 (94-96)
日本工業所有権法学会理事長 (98-04)
大阪府消費者保護審議会会長
大阪弁護士会知的財産委員会委員



パネルディスカッション

著作者、利用者、有識者 5名のパネリストによるフリートーク

「eラーニングと著作権法の壁」

— 著作権法第三十五条は誰のためのものか —

著作者、著作を利用する教育現場の先生、著作権問題に詳しい専門家は、ここ数年の著作権（知財）問題をどう考えているか？また、どう向き合っていくべきか？最前線の現場での著作権への取り組みと問題点をフリートークで議論していきます。

当日は、TIES (Tezukayama Internet Educational Service)を利用し、高等学校とリアルタイムに接続し、現場の先生方のご意見やご質問も取り上げながら皆さんと一緒に著作権問題を考えていきます。ご来場の先生方も日頃の疑問点や問題点を会場で紹介してください。

コーディネーター

日本著作権教育研究会事務局長 内田弘二

Guest Panelist

社団法人 コンピュータソフトウェア著作権協会

Shinji Mitsuhashi

三橋 信司



profile

(社)コンピュータソフトウェア著作権協会調査部マネージャ 教育学修士
小中学校での著作権教育のための出張授業や各自治体の教育関係者を対象に、年間十数件の講演を担当。

読売新聞グループ本社 社長室幹事 (知的財産担当)

Tomoaki Kawauchi

川内 友明



profile

読売新聞グループ本社社長室幹事 (06～)
社団法人日本複写権センター理事 (06～)
新聞著作権協議会幹事 (06～)
社団法人日本新聞協会著作権小委員会幹事 (00～)

東海大学付属仰星高等学校・中部研究主任
東海大学一貫教育委員会第三部会専門委員

Hideki Utoguchi

宇都口 英樹



profile

東海大学付属仰星高等学校・中部 (94～)
東海大学付属望洋高等学校 (92～94)
東海大学知的財産教育研究プロジェクト (02～06)

帝塚山大学 経済学部 教授

Koichi Nakajima

中嶋 航一



profile

大学では経済開発論とeラーニング経済学を教えている。1997年より教員支援のためのeラーニングシステムTIES (タイズ)を開発・運用し、現在は55大学500人以上の教員と3万人近い学生・一般社会人が利用している。著作権法の改革を期待する。

Opinion Panelist

帝塚山大学 法政策学部准教授

Youngsoo Goh

高 榮洙



profile

帝塚山大学法政策学部准教授 (04～)
プログラム審議調停委員会責任研究員 (02～04)
仁荷大学法科大学講師 (01～02)
嶺南大学法科大学講師 (99～00)

会場案内

帝塚山大学大阪サテライト

佐治敬三メモリアルホール (大阪大学中之島センター10F)

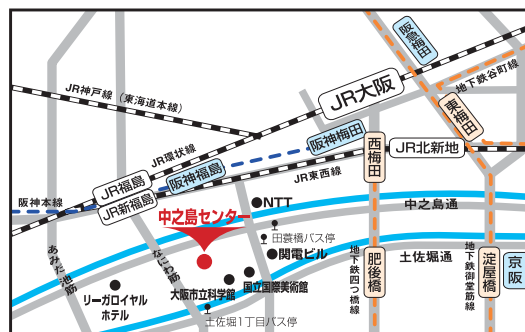
●電車によるアクセス

・阪神本線福島駅から 徒歩約9分
・JR東西線 新福島駅から 徒歩約9分
・JR環状線 福島駅から 徒歩約12分
・地下鉄四つ橋線 肥後橋駅から 徒歩約10分
・地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅から 徒歩約16分

●バスによるアクセス

・大阪市バス (53系統・75系統) 大阪駅前バスターミナル → 田養橋 下車 徒歩1分
・大阪市バス (107系統) 天満橋 → 淀屋橋 → 肥後橋 → 土佐堀一丁目 下車 徒歩

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53 大阪大学中之島センター TEL:06-6444-2100



TEZUKAYAMA UNIVERSITY
URL <http://www.tezukayama-u.ac.jp/>
〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1